

製造業はほぼ横ばい

卸売および小売業などは伸びる

昭和三十五年、三十六年のおの一年間に市内各産業部門の経済活動によって新たに生産された財貨、サービスの価値をあらわす市内生産所得調査の結果が北海道統計課でまとめられました。

これによりますと、昭和三十六年は総額約一四三億円で前年にくらべ、約一二億円、九%の増加率をみせています。約一四三億円の増加率一四・六%を下回っております。

35年 36年 市内生産所得

ります。

注目されるのは、構成比五三・一%をしめる製造業が生産額は約二五億円増加しながら、所得率が三五・三%から三一・六%と低下したため所得額がわずかながら減少し、寄与率もマイナス〇・三%となっていることです。

これに対し、構成比一二・一%の卸売及び小売業が前年にくらべ二六・九%約三億七千万円の伸びをみせ、寄与率も三一・四六%と全産業中の首位をしめ、第三次産業の寄与率に

重要な役割を果たしていること、これについては、構成比九・七%をしめるサービス業が約二億五千万円

二・一・四%の増加、寄与率二一・五%、さらに構成比九・三%の建設業が約二億二千万円、一九・五%の増加、寄与率一八・五%となっており

市内生産所得 (純生産)

総額	昭和35年		昭和36年		(B) × 100 / (A)		増加額(△印減)	寄与率%
	所得額(A) 千円	構成比%	所得額(B) 千円	構成比%	当市	北海道		
総額	13,105,885	100.0	14,280,870	100.0	109.0	114.6	1,174,985	100.00
第1次産業	283,481	2.2	321,376	2.2	113.4	107.9	37,895	3.22
農業	131,693	1.0	153,555	1.1	116.6	108.9	21,862	1.86
林業	105,122	0.8	115,055	0.8	109.4	102.0	9,933	0.84
漁業	46,666	0.4	52,766	0.4	113.0	112.6	6,100	0.52
第2次産業	8,794,832	67.1	9,009,597	63.1	102.4	119.1	214,765	18.28
鉱業	23,642	0.2	24,268	0.2	102.6	105.3	626	0.05
建設業	1,115,537	8.5	1,333,331	9.3	119.5	129.7	217,794	18.54
製造業	7,655,653	58.4	7,651,998	53.6	100.0	121.4	△ 3,655	△ 0.31
第3次産業	4,027,572	30.7	4,949,897	34.6	122.9	115.1	922,325	78.50
卸売および小売業	1,372,699	10.5	1,742,327	12.2	126.9	117.6	369,628	31.46
金融保険および不動産業	414,309	3.2	538,331	3.8	129.9	112.9	124,022	10.56
運輸通信その他の公益事業	852,511	6.5	968,245	6.8	113.6	111.4	115,734	9.85
サービス業	1,127,148	8.6	1,379,792	9.7	122.4	116.7	252,644	21.50
公務	260,905	2.0	321,202	2.2	123.1	114.2	60,297	5.13

市内の農業の動き

総農耕地	市内の農業の動き		昭和32年=100として昭和37年の指数	
	昭和32年	昭和37年	市内	全道
農家数	886戸	681戸	76.9	93.8
農家人口	5,387人	3,743人	69.5	86.7
経営農地面積	886戸	667戸	75.3	93.8
耕地面積	2,580畝	2,674畝	103.6	101.2
1戸当たり経営耕地面積	2.9畝 (全道3.5)	4.0畝 (全道3.8)	137.9	108.6
飼養農家数	320戸	262戸	81.9	101.3
飼養頭数	1,027頭	1,394頭	135.7	167.0
1戸当たり頭数	3.2頭 (全道2.5)	5.3頭 (全道4.2)	165.6	168.0

市内の農業の動き

過去五年間の当市の農業の動きをみますと、農家の数、農家人口ともに減少しながら、経営規模は充実して体質改善の跡を示しています。

体質改善の跡が目立っている
農家戸数、人口とも減少したが経営規模は充実して所得ふえる

過去五年間の当市の農業の動きをみますと、農家の数、農家人口ともに減少しながら、経営規模は充実して体質改善の跡を示しています。

市内の農業の動き
市内の農業の動き
市内の農業の動き

野犬狩始まる

5月1日～11月30日

市保健課では、五月一日から十一月三十日まで、今年度第一次野犬掃討を行ないますから、飼主はつきの点にご注意ください。

野犬狩始まる
野犬狩始まる
野犬狩始まる

赤十字百年祭記

念市中パレード

赤十字百年祭記
赤十字百年祭記
赤十字百年祭記

赤十字百年祭記
赤十字百年祭記
赤十字百年祭記

小児科、内科、放射線科
保険取扱、往診、育児相談随意

三輪小児科

院長 三輪竹夫
苫小牧市本町一条通り T3247番

急募

社員男女、若干名
資格 高校生卒業三年以上
年齢 二十才前後

給与 男子 一萬二千五百円
初給 一萬二千五百円
女子 一萬一千五百円
初給 一萬一千五百円

昇給 賞与年一回、その他
保健制度完備

特に、経験者優遇、給与、その他相談します。

募集 〆切 〆五月五日

菓子問屋

株式会社 〇白井商店
苫小牧市東町一
T 二四四七

大掃除をお忘れなく

六日から開始 清潔で健康な生活環境を

市では去る四月一日、安全都市宣言から一周年を迎えました。生活環境を清潔で健康なものにするため、全道的に六日から『環境衛生強調週間』を行なうことになりましたので、市でもこの週間行事として六日から十八日まで『春の大掃除』をつきの要領により実施して全市的に徹底した指導をいたします。すなわち、この週間で、市衛生班が各町内会役員などの協力を得て各戸を巡回指導するほか、特に保健所係員とともに料理屋飲食店、魚菜店、家畜を飼育している家庭やその他不衛生な家庭を重点的に指導することになっております。

- ▽屋内清掃—春は冬ごもりから脱したときですから、特につきのことから心がけてください。
- ①台所整理②ねずみ、昆虫駆除と発生源の根絶(床たみみの合間、床下の清掃)③物置、むらなど清掃(不用物の整理、整頓)④防蟻改修の更新(目ばりの取り除き)
- ④床下換気口をあける⑤衣類、ふとん、たたみなどの日光消毒
- ▽屋外清掃—屋外は住環境を美化する基本的なものですから、春先にはハエの発生源となるところをよく整備するために特につきのことから心がけてください。
- ①流しじりの清掃(補修、改善)

故小保方卯市翁の胸像除幕式盛大に

市の発展につくした功績たたえて



初の名譽市民、故小保方卯市翁の胸像除幕式が二十八日午後二時から緑方丘公園の忠魂碑南側で、遺族はじめ田中市

『で祝賀会を開き、胸像制作者加藤顕清氏(本道出身、彫刻家、日本芸術院会員)に感謝状を贈りました。この胸像は高さ六十センチの赤銅づくり、制作費は百二十万円で昨年六月加藤氏に制作方を依頼したもので、台はひらばなみかげ石(高さ百七十センチ)でできております。

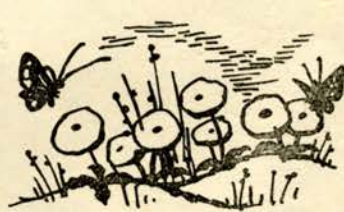
長、渡辺議長、岩倉商工会議所会頭、親戚、友人など約七十人が参列して行なわれ、そのあとレストラン「わたなべ」(写真見)

毎月十日は市の清掃デー

毎月十日は、市の『清掃デー』です。この日は、家族そろってそれぞれ家の回りや付近の路面の掃除、汚物の除去などを行ない、清潔で住みよい生活環境をつくるように努めましょう。

- ▽日程 (雨天順延)
- 6日—一区(鉄道区の一部を含む) 二、三区
- 7日—四区、五区、六区
- 8日—八区(鉄道区の一部を含む)
- 9日—七区(矢代町の一部を含む)
- 10日—旭町(東町の一部を含む) 末広町、汐見町
- 11日—西町、西弥生町、矢代町、弥生町、白金町
- 13日—勇私国策、勇私市街
- 14日—沼の端、静川、柏原、弁天
- 15日—糸井、錦岡、樽前
- 16日—植苗一円、丸山、高丘
- 17日—王子東部社宅、同中部社宅
- 18日—王子西部社宅、同山手社宅
- 九区(鉄道区の一部を含む)

- 1日—メーデー、市長・市議選挙会(東小)日赤社員増強運動、第18期普通本科・大型別科入校式(自動車学校)
- 2日—八十八夜
- 3日—憲法記念日、球場開き(市営球場)
- 4日—こども青空図書館(市立図書館前庭)
- 5日—こどもの日
- 6日—立夏、観光協会総会(産業会館)自動車運転免許試験(11日まで自動車学校)
- 7日—市立図書館家庭文庫(西町会館)
- 8日—山火予防宣伝(12日まで)
- 10日—愛鳥週間(12日まで)レコードコンサート(公民館)
- 11日—交通安全運動の強調週間(20日まで)お母さんの交通安全教室(公民館)赤十字百周年記念パレード
- 12日—母の日、小中学生写生会(北光小、西小、東小、和光中)
- 14日—市立図書館巡回文庫(弁天静川、柏原、植苗)
- 15日—市立図書館巡回文庫(樽前錦岡、丸山、高丘)
- 16日—第10回日本準硬式野球大会金道予選(19日まで市営球場)市立図書館家庭文庫(西町会館)
- 18日—慰霊祭(緑方丘、予定)中甸—農業委員会、小児マヒ予防注射、国保道市協議会、桜まつり、美容教室(錦岡、柏原)16日—映画操作技術講習会(公民館)22日—図書館協議会(公民館)23日—選書委員会(図書館)肢体不自由児見学旅行(札幌、動物園)26日—こどもレクリエーション大会(公民館)
- 28日—市立図書館家庭文庫(西町会館)
- 31日—レコードコンサート(公民館)下旬—小児マヒ生ワクチン投与、防火管理者講習会、社会学級研修



5月の広報こよみ

雑草、ダンボール、あきビンなどは、町内会などで回収し売却すること。

▽共同施設の美化整備—公共施設や地域住民の共同利用施設は管理者はかりでなく一般利用者も互いに協力して美化するように心がけてください。

▽他—大掃除の際に多量のゴミが出ますが、これを道ばた、排水溝、旧河川、海岸などに捨てるのでなく、捨てた方は、清掃法第十一条不法投棄に該当、三万円以下の罰金または拘留もしくは科料に処されます。

(イ)焼却器あるいは、ストーブで焼却し、ゴミの量を減らすこと春は風が強いので路上でそのまま焼くことはやめましょう。(ウ)運搬車所有者は、市の施設(字糸井43開拓地苦小牧市じんかい処理場)まで運搬すること。(エ)燃え尽いたゴミまたは、焼却できない家庭の方には、容器もしくは一定の場所に集めて市の清掃車に出していただきます。

電池 1年間 タダで差上げます。

行楽のシーズンです。今月中にトランジスタラジオをお買上げの方に……。

☆職場単位の長期月販を行なっております。ご利用ください。

株式会社 猪原電気商会

TEL 本店 5161~3
支店 4435

私たちの社会学級

柏原母親教室

☆創立 昭和三十年 四月

☆運営委員長 鎌田薫



昭和三十年四月から開設、毎月一回の授業参観と合わせて研究懇談の形で行なってきましたが、農繁期は多忙のため開きません。

学習内容としては、地域の教育的課題を設定してこれを解決するということを重点としています。母親としての教養の向上ということが考えられますが、これもただそれだけを孤立させて考えるのではなく、子どもを育てるために

徹底的な手洗い励行でトラホーム撲滅

学習の成果

七年来の努力実結び学校給食の完全実施へ

人間を大切にするという意識を鋭くこれを基調にして日常行動が確かである。人間はいつも主体的な存在であるという意識を明確にもち、そのように行動ができる。人間は孤立しなければならぬしかし孤立してはいけぬ。共存、協調の方向に努力することができぬ。以上のようなことを考えたといわ



人間尊重はまず身体を大切にすることからというわけで、ここ数年取上げてきたことのひとつはトラホームの撲滅ということであり、ここ三年眼疾患者は皆無ですが、これは学校における徹底的な手洗いを軸とした学習の成果と考えています。もう一つは完全給食の実施によ

る体質の向上ということであり、七年来の努力が実を結んで月額四百円程度の摂取ができるようになりました。これは特にへき地といわれている地域を張らずに漸進することを志し

たいというのが現状であります。(写真は、母親教室の授業参観)

における大きな課題であったわけですが、見事に解決できたわけであり、学校給食の完全実施によって得たものは体質の向上ということだけにとどまらないで、平等な食事をするということによって得た人間の平等感であろうと思えます。人間がいろいろな条件に拘束されないで平等に大切にされるという具体的な機会や実質を取り付けることができたということについては高く評価したいと思います。具体的なもの、二のことに書いて書いたわけですが、地域の教育的課題に対決するということを特に考えたいわけですが、テンポは遅くとも確かな歩みをしたいたいものと考えられるわけだ。

今月中にぜひ納めてください 保険税一期分の令書届きましたか

昭和三十八年度の国民健康保険税第一期分徴税令書を四月二十四日に発布(郵送)いたしましたので、すでにみなさまのお手元に届いていることと存じますが、もしまだ着いていないときは市保健課保険係に申し出て、納期限の五月三十一日までに必ず納めるようにしてください。

今回お知らせした税額は昭和三十七年度分保険税を基礎として暫定的に算出されたもので、次回第一期分賦課(七月)の際には、昭和三十八年度の市民税、固定資産税を基礎にして正式に決定し、賦課することになっておりますので、ご了承ください。なお、保険税の課税やその他のこと

福祉年金五月期支給は六日から

五月期支給の福祉年金(老齢、母子、障害)は、六日から各郵便局で取扱いますから、年金受給者は証書と証書に使用しているハンを持つて証書記載の郵便局でお受け取りください。

増築資金貸します

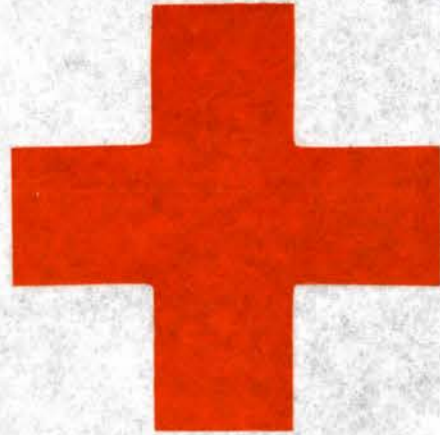
住宅金融公庫では、昭和三十八年度の増築資金借入申込者をつぎのとおり募集しております。ご希望の方は苫小牧信用金庫へお申込みください。①申込受付期間 昭和三十八年四月五日(金)から同三十九年三月十九日(木)まで ②住宅の大きさ(貸し付けを受けられる住宅の大きさ) Ⅱイ増築後の床面積が既存住宅の住宅部分を合わせて三〇平方(約九坪)以上、一〇〇平方(約三六坪)以下であるもの。ロ住宅の構造は木造、防火構造、簡易耐火構造のいずれでもよい。 ③貸付の対象となる面積 Ⅱ七平方(約二坪)以上、三三平方(約十坪)以下の面積 ④融資率 Ⅱ増築七割、模様替三割五分、いずれもつぎの住宅標準建設費による。 Ⅲ木造 Ⅱ一平方(約三坪)当たり住宅標準建設費一四、七〇〇円 Ⅳ防火構造 Ⅱ同一一、一〇〇円 Ⅴ不燃組立構造同一一、七〇〇円 Ⅵ簡易耐火構造同一一、七〇〇円 ⑤なお、便所、屋外付設備等は融資の対象となりません。

行楽シーズン!! 靴なら.....

靴のウエダ

駅前 T 2302

☆パートタイム急募 Pm5・30~8・30...3時間勤務のできる20才前後の女性 (委細面談)



赤十字社員増強運動月間

5月1日～5月31日

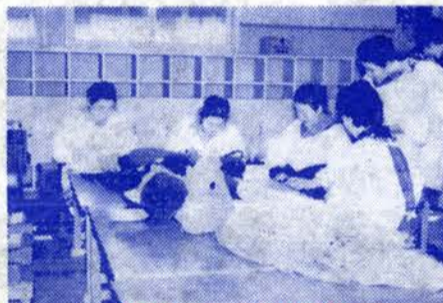
目標 150万円

大口	200万円	対象	工場、デパート等	
内訳	中口	200万円	対象	商店、事務所
	戸別	1,100万円	対象	一般家庭
				(1口 500~1,000)
				(一戸 100円以上)

募金の使道

- ①病院、小児麻痺センター、虚弱児施設の建設
- ②災害救助装備の備蓄
- ③路上救急箱の設置
- ④家庭看護法、救急法、スキーパトロールの実施
- ⑤奉仕団、青少年赤十字奉仕団の育成

◎ 赤十字の主な事業



奉仕団の奉仕作業



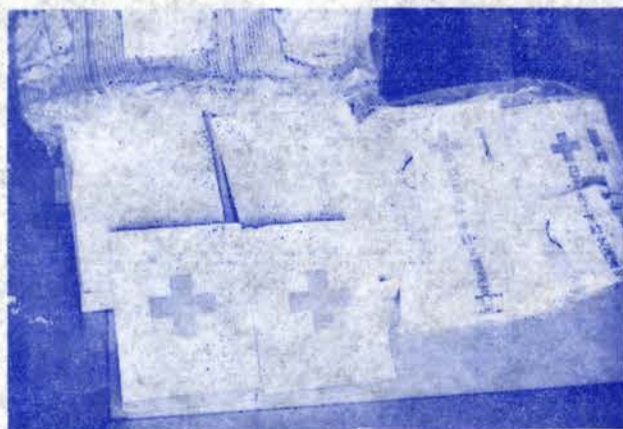
愛の献血運動の実施



日赤巡回診療の実施



日赤救急法の実施



災害見舞品の備蓄



災害地への救援物資の発送

◎ 赤十字募金に御協力下さい !!

赤十字募金運動が始まりました。みんなで赤十字を育てましょう。

みんなの温い奉仕の気持ちが住みよい社会をつくれます。

近く地区役員が参上致しますのでその節は宜しく御協力下さいます様お願い申し上げます。

本年は赤十字百周年です。戸毎に1人は赤十字社員に

日本赤十字社苫小牧市地区